

平成30年度全国中学校体育大会 第48回全国中学校バスケットボール大会



JUNIOR HIGH SCHOOL
SPORTS FESTIVAL
2018

決勝トーナメント女子 新潟清心女子中学校 67

主審 加藤 暁生

第1副審 内田 昭紀

第2副審 松田 茂治

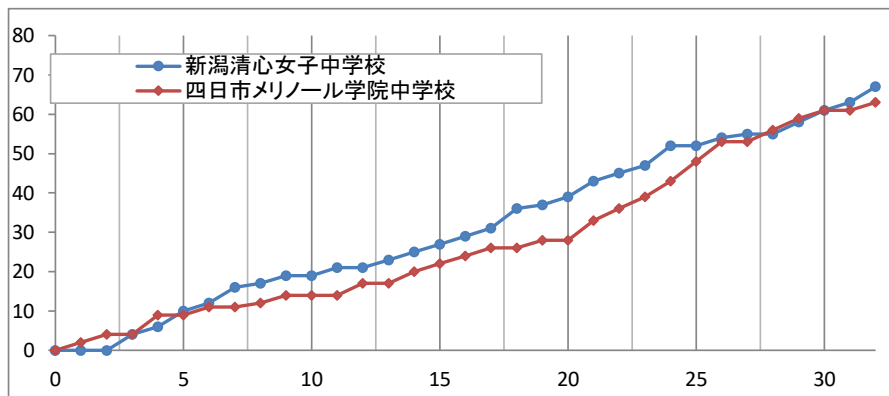
(新潟県) ○

17 - 12
12 - 12
23 - 19
15 - 20
-

63 四日市メリノール学院中学校

(三重県) ●

No. 24HC1 日時: 2018年8月24日(金) 9:30 会場: ソルトアリーナ防府



新潟清心女子中学校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	沼倉 ちひろ (C)	0	0	0	0	0
5	* 國保 すず	7	0	3	1	2
6	* 森末 七海	21	0	7	7	3
7	* 星野 乃彩	20	2	5	4	2
8	西方 心美	0	0	0	0	1
9	* 熊谷 花	6	0	3	0	1
10	小林 咲綺	-	-	-	-	-
11	入澤 祐里	-	-	-	-	-
12	吉原 千尋	-	-	-	-	-
13	嘉村 倫歩	2	0	1	0	1
14	深見 心羽	0	0	0	0	0
15	* 下條 由奈	11	0	3	5	1
16	中原 夏希	-	-	-	-	-
17	大島 理子	-	-	-	-	-
18	野澤 凧乃	-	-	-	-	-
コーチ 坂本 一文						
合計		67	2	22	17	11

四日市メリノール学院中学校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 松浦 涼香 (C)	9	3	0	0	4
5	* 宮村 仁史希	13	0	6	1	1
6	* 加藤 愛香	9	0	4	1	5
7	平 まつり	0	0	0	0	0
8	* 黒川 心音	13	0	5	3	1
9	酒井 吹優	19	5	1	2	3
10	* 福長 月星	0	0	0	0	1
11	平 まとい	0	0	0	0	1
12	毛利 美月	0	0	0	0	0
13	木村 依愛	0	0	0	0	3
14	水谷 想	-	-	-	-	-
15	北野 花	-	-	-	-	-
16	伊藤 希	-	-	-	-	-
17	田中 夢理	0	0	0	0	1
18	柿元 舞音	-	-	-	-	-
コーチ 稲垣 愛						
合計		63	8	16	7	20

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦評

決勝トーナメント1回戦、新潟県清心女子対三重県四日市メリノール学院。両チームともハーフコートマンツーマンでスタート。清心はスクリーンやパスランを有効に使い得点を重ねる。一方、メリノールは#8を起点に攻撃を組み立てる。残り2分、メリノールはメンバーチェンジを行い、速い展開に持ち込もうとするが、逆に清心に連続で速攻をゆるす。17-12で清心リード。2Q、両チームとも厳しいディフェンスの前に得点が伸びない。メリノールは3分間ノーゴールが続いたが、#4の3Pでリズムを取り戻す。互いに決められたら決め直す互角の攻防を繰り広げ、29-24で終了。

3Q、残り4分、メリノールはオールコートマンツーマンに切り替えさらにプレッシャーを強めるが、清心は落ち着いてボールを回し得点を重ねリードを広げていく。52-43で清心リード。4Q、開始早々、メリノールはオールコートでプレッシャーかけミス誘い、#9、#4の3Pを含む8連続得点で差を縮める。清心たまたまタイムアウト。その後、逆転につぐ逆転の展開でゲーム終盤へ。メリノールはプレッシャーをかけた続けるが、チームファウルがかさみ、清心にフリースローを与える。残り38秒、61-59で清心#6がオフェンスリバウンドからシュートを狙いファウルをもらう。このフリースローを確実に決めて4点差とする。メリノールは最後まで果敢にプレッシャーをかけスティールから#8がシュートを決めるも、その後のディフェンスで痛恨のファウル。清心は#15が確実にフリースローを2本決め勝負あり。清心のシュートを決めきる力が勝った試合であったが、最後まで粘り強くボールを追い続けたメリノールの健闘も称えたい。

記載者 富永 拓貴 (所属) 山口県中体連バスケットボール専門部